

令和4年度

授業改善推進プラン

東大和市立第四中学校

1

学年

3観点に即した改善プラン

①知識及び技能 ②思考力・判断力・表現力等

③学びに向かう力・人間性等

	最も課題のある観点	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業における具体的な手立て	年度末評価 (2月)
国語	①知識及び技能	漢字については、教科書を中心に取り組むと共に、小学校の復習をプリントで行う。また文法については、副教材を活用するとともに1人1台端末を使って復習問題を行う。	
数学	②思考力・判断力・表現力等	ICTを活用し、視覚的に考え方を比較参照し、よい点や改善点を、話し合い活動を通して共有していく。また、演習を通して、獲得した考え方を使うことで、さらにその考え方を深めていくようにする。	
英語	②思考力・判断力・表現力等	ペア・グループでの発話活動を多く取り入れ、「聞くこと・書くこと」を通して必要な情報を選択する能力、ならびに学習した内容を「話すこと【やり取り】【発表】・書くこと」を通して表現する能力を高めることを目指す。	
社会	②思考力・判断力・表現力等	ICTを活用して、板書をノートに書きとる時間を、自己の考察の時間・互いの意見の共有の時間として充実できるようにする。また、ワークシートを効果的に用いて考えをまとめ、表現できるようにする。	
理科	②思考力・判断力・表現力等	基本的な語句を確実に身に付ける中で、実験の考察を一つ一つ多角的に考え、班で共有し、班で考える中で、実験技術とともに理論的内容・想像力を深める。また、失敗した結果の中から、その理由を考察していく。	
音楽	③学びに向かう力・人間性等	主体的・対話的で深い学びを目指し、4人一組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。またICTの活用によって、互いの取組を確認しながら、粘り強く取り組む態度を育む。	
美術	①知識及び技能	1人1台端末の普及推進で、本来実技での表現活動や創造活動の時間が必然的に減ってしまうことがわかったので、基本的な技能を丁寧に指導し、主体的な作品作りにつなげていきたい。	
保健 体育	②思考力・判断力・表現力等	体育分野では、基本的な技能を身に付け、身に付けた技術の活用の仕方を個人やペア、グループで考えを深めていく。保健分野では、ICTを活用して、グラフやデータから自分の考えを深め表現することや、自分の生活と関連付けて考えられるようにしていく。	
技術 家庭	技術②思考力・判断力・表現力等 家庭②思考力・判断力・表現力等	本立て製作では、自ら作りたい形を考えることに加え、話し合いの場面を設定し、オリジナルの形をデザインしながら、考えを深めていく。 食の領域の様々な課題やその解決策について具体的に表現することが出来るように、自分で考える場面とグループで取り組む場面を設定するとともに、ICTを活用することで学び合いを深められるようにする。	